

90.e2studioプロジェクトのセットアップ手順

rtk_kernelのリポジトリにはe2studioプロジェクト情報も含んでおり定義済みであるが、新しくプロジェクトを作成する時の為に手順を残す。

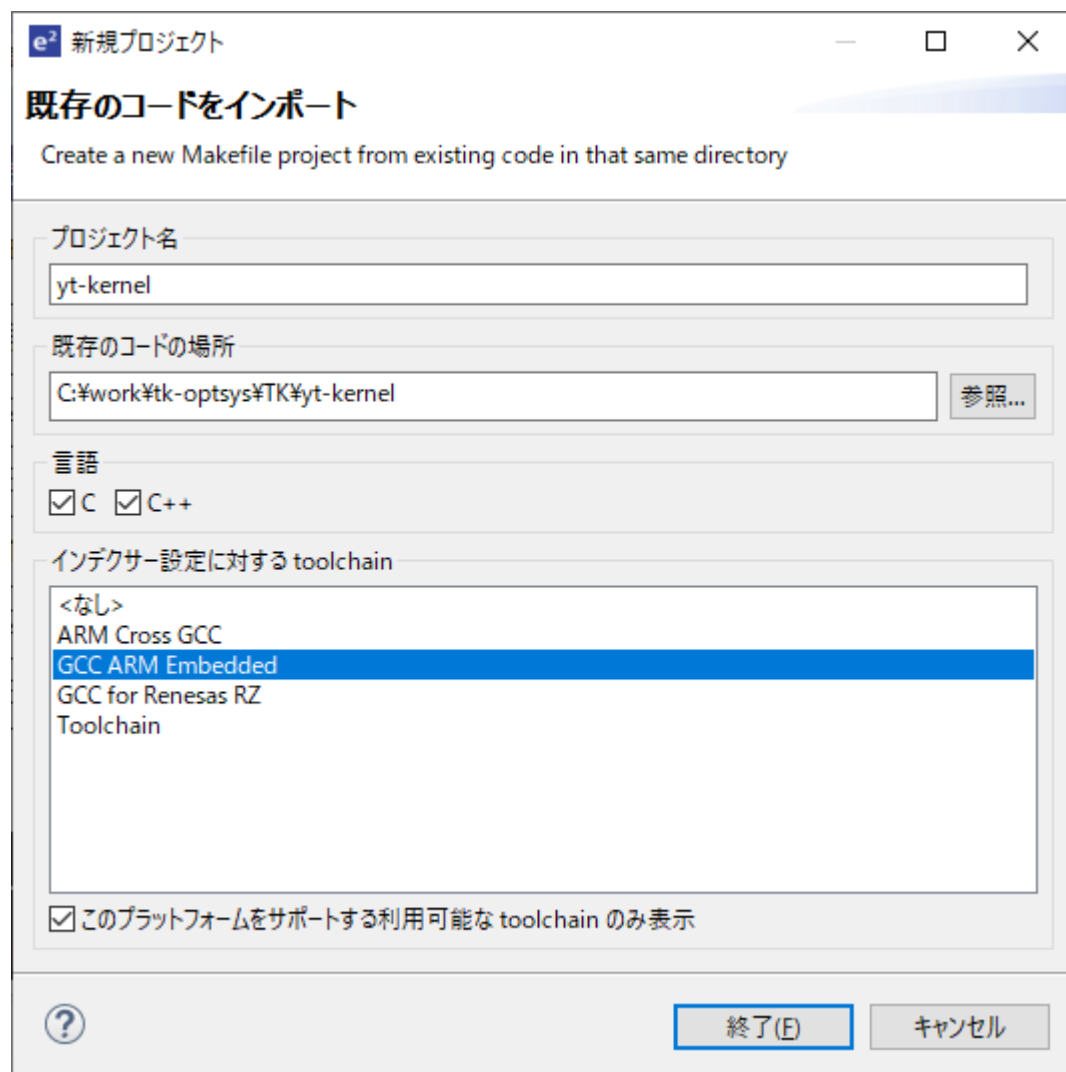
プロジェクトの作成

T-Monitor(ROM版)を例に、e2studioプロジェクトの作成手順について説明。

1) 新規プロジェクト作成

ファイル > 新規 > Makefile Project with Existing Code を実行し下記項目を設定し終了

- プロジェクト名: 「rtk_kernel」
- 既存のコード場所: 「C:\work\tk-optsys\TK\rtk_kernel」
- インデクサー設定に対するtoolchain「GCC ARM Embedded」



新規プロジェクト

既存のコードをインポート

Create a new Makefile project from existing code in that same directory

プロジェクト名

yt-kernel

既存のコードの場所

C:\work\tk-optsys\TK\yt-kernel 参照...

言語

☒ C ☒ C++

インデクサー設定に対する toolchain

<なし>
ARM Cross GCC
GCC ARM Embedded
GCC for Renesas RZ
Toolchain

☒ このプラットフォームをサポートする利用可能な toolchain のみ表示

終了(E) キャンセル

2) 構成を定義

下記のビルド構成を定義していく。

プロジェクト > ビルド構成 > 管理… から [新規…] を開く。構成に適切な名前をつけて (rzt1_monitor_debug)、アクティブにする。

プロジェクト・エクスプローラから右クリックのプロパティを開く。

構成名	ビルド・ロケーション
rzt1_monitor_debug	\${workspace_loc:/rtk_kernel/tkernel_source/monitor/tmain/build/app_rzt1.debug}

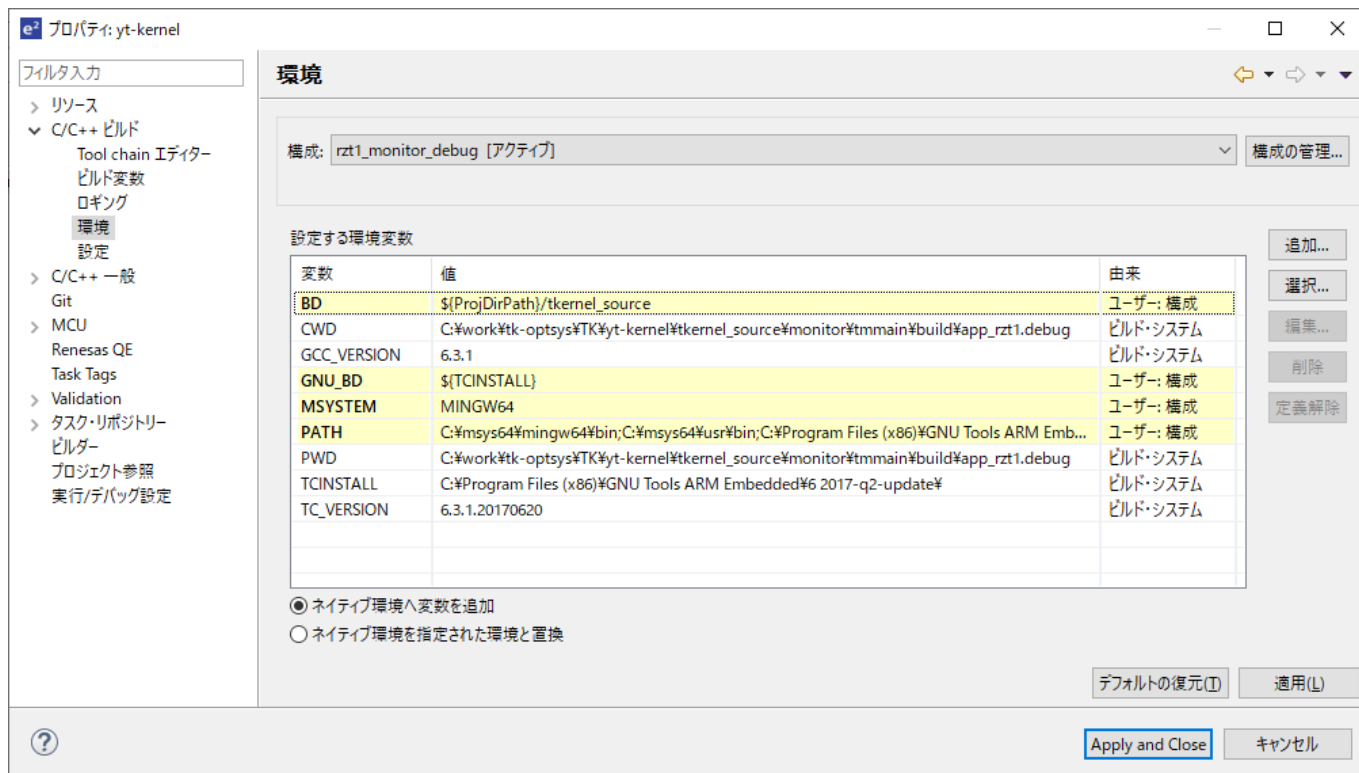
- C/C++ビルド > ビルダー設定 > ビルド・ロケーションでビルド・ディレクトリを指定
- ビルド・ディレクトリーは関連記事[3.]を参照。右リンク→[T-Monitorのコンパイル](#)



3) 環境変数を定義

C/C++ビルド > 環境 を設定

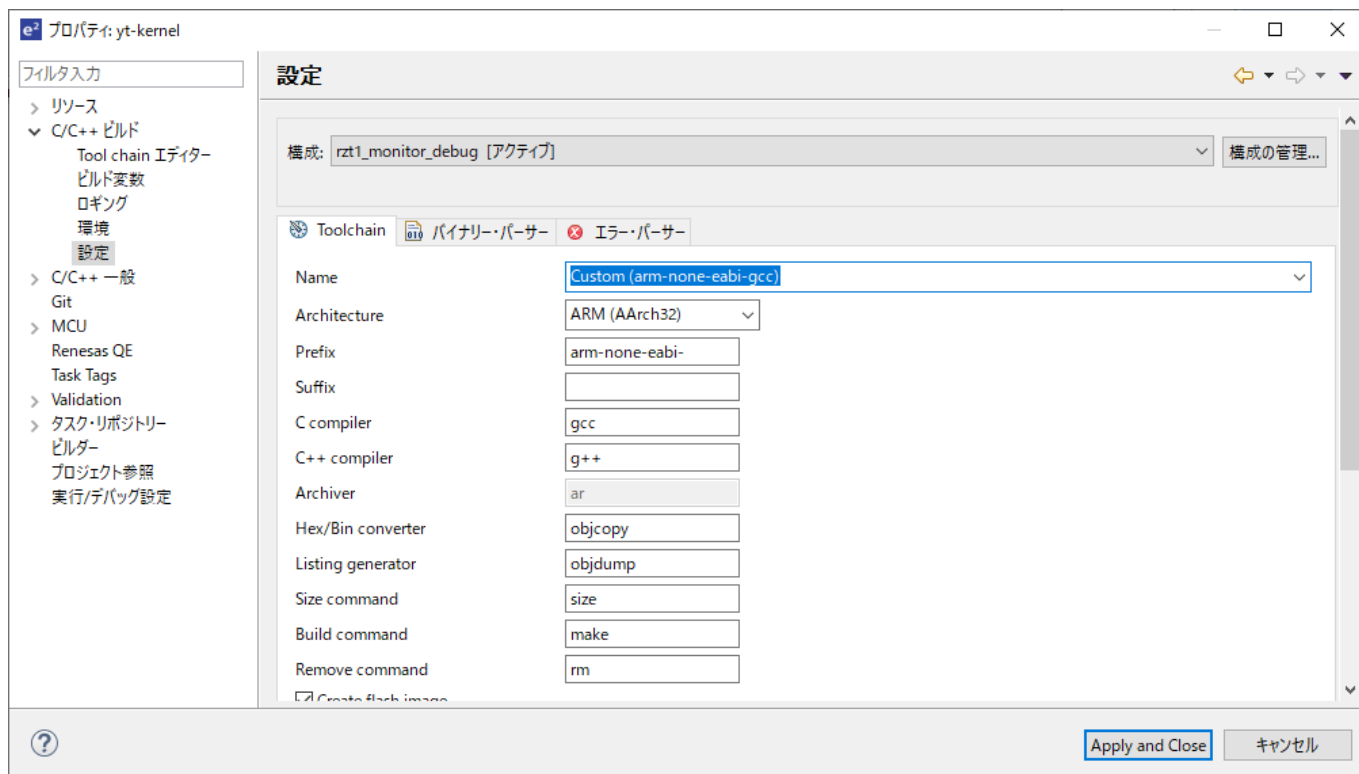
1. 「BD」変数 \${ProjDirPath}/tkernel_source を追加
2. 「GNU_BD」変数 \${TCINSTALL} を追加
3. 「MSYSTEM」変数 MINGW64 を追加
4. 「PATH」変数の先頭に C:\msys64\mingw64\bin;C:\msys64\usr\bin;¹⁾ を追加



Toolchainを設定

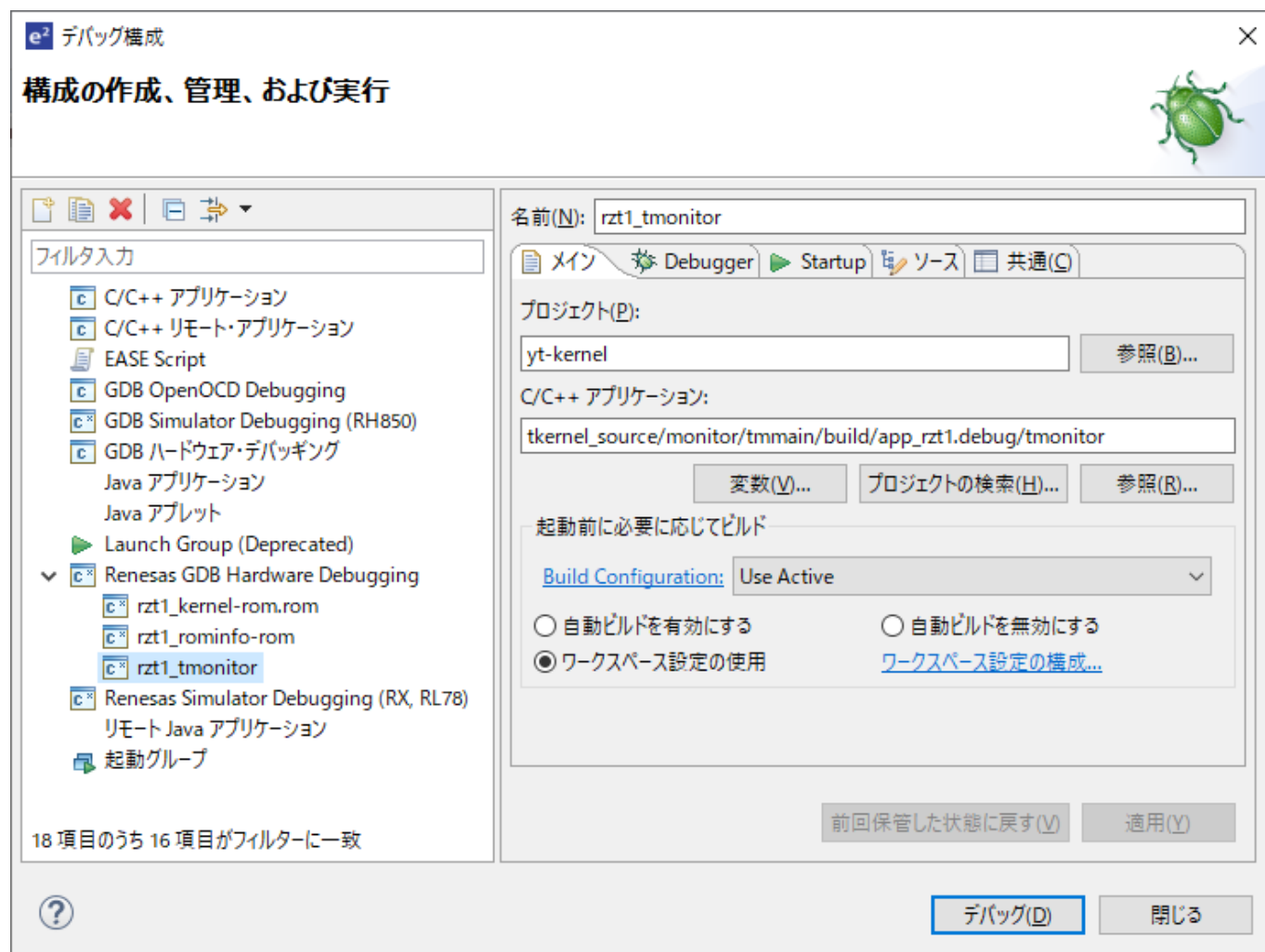
C/C++ビルド > 設定 を設定

下記のように「Custom」に設定変更しないとビルドできない時がある。(何故かこれが必要だった???)



デバッグの設定

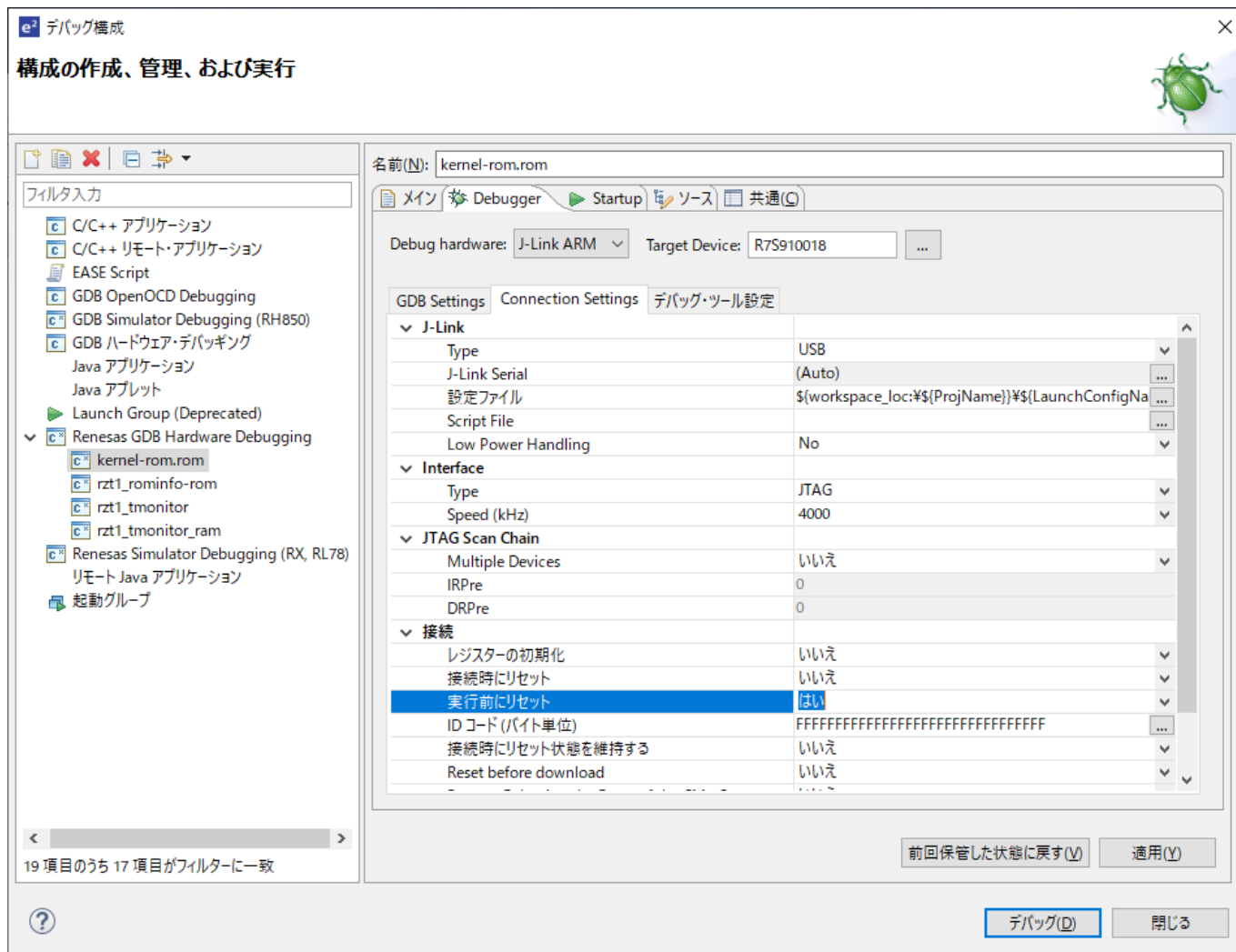
画面左側のプロジェクト・エクスプローラ中の、バイナリオブジェクトファイル名を右クリック。
デバッグ > デバッグの構成 で Renesas GDB Hardware Debuggingを選択し押す。



ROM実行では、デバッグ開始時にリセット実行が必要！！

RZ/T1ではシリアルフラッシュROMからブートもできるが、ブートロードするにはリセット信号が必要
RZ/T1のハードウェアマニュアル3.5参照)

「デバッガ構成」の設定で、Debuggerタブ > Connection Setting > 接続で
[実行前にリセット]を「はい」にしておく必要がある。

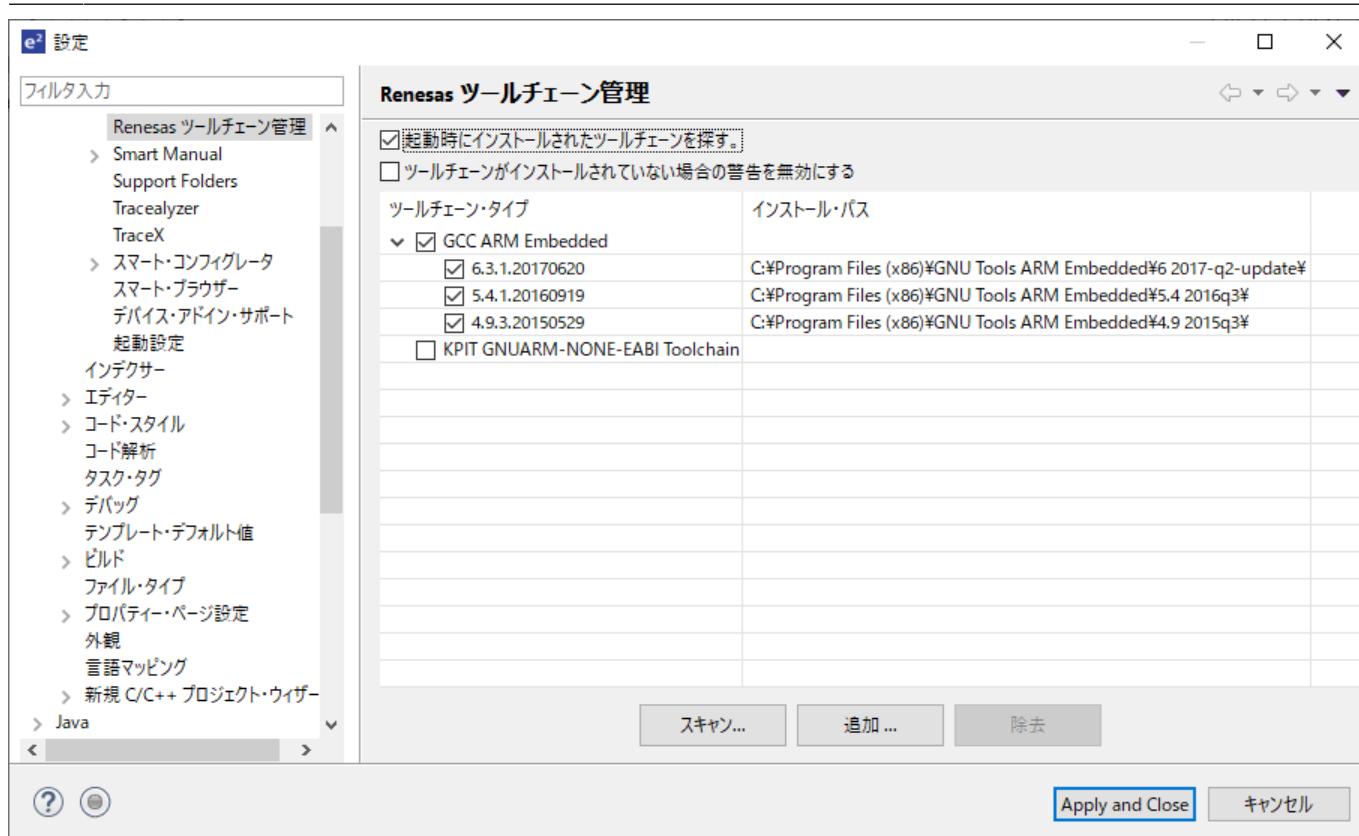


* RAMデバックの場合はリセットは不要だがJ-LinkデバッガがRAM領域にアクセスできるようにしておく必要がある。（特にD-RAMとかはバスコントローラなど初期化が必要）

ツールチェーンのバージョン切り替え

複数の「GCC ARM Embedded」バージョンがインストールされている時は、下記の要領でコンパイルに使われるバージョンを選択する。

[ヘルプ(H)]>[Renesasツールチェーンの追加] の画面で、使用するバージョンをチェックしてOKする。



- チェックがついている最新バージョンが使われる模様。
- T-Monitor/T-KernelをコンパイルするにはV5.4.1以降のバージョンを使う事。

関連記事

1. [msys2](#)インストール 2. [e2studio](#)インストール 3. [コンソールビルド](#)

[rtk kernel](#)

1)

32bit版のmsys2を使ってる場合は C:\msys32\... を指定

From:
<https://yokoweb.net/dokuwiki/> - 新石器Wiki

Permanent link:
https://yokoweb.net/dokuwiki/develop/rtk_kernel/rtk_kernel-rzt1/build/build-e2studio/e2studio-project-setup?rev=1578375486

Last update: 2020/01/07 14:38

